

1月7日

名前



あんしょうせい く
暗唱聖句

- 人のいのちのために 大切でないものは何だと言っていますか。

- イエスさまは、もちものこそ、いのちのために大切だと思っているまちがった考えの人のたとえを話されました。その人の心の中を考えて正しいと思うものを でかこんでください。

ちょうどよい天気と
雨で、よかったナー

顔を書いてみよう！

オー 主よ。たくさん
与えて下さって
ありがとうございます。

ワシが一生けんめい
働いたから、いっぱい
作物がとれたんじゃ

のんで あそんで
一生たのしく くらそう

ぜーんぶこの作物は
ワシのもんじゃ

神さま これからも
おたよりします

いっぱいもっていても
永遠の命とは
関係ありません

ワシは一生安心
してくらせるワイ

いっぱいもっている
ワシは エライ！
スゴイ！

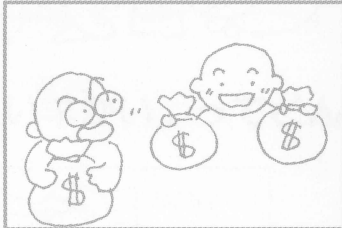
- 人のいのちのために大切なものは、もちものではありません。あなたは今日の聖書から、何が自分のいのちのために大切だと思いますか。どうしてそう思いますか。自由に話しあいましょう。これ！というのがあったら書いてください。

1月14日

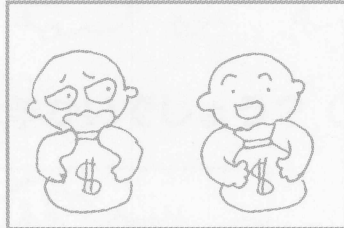
名前

あんしょうせい く
暗唱聖句

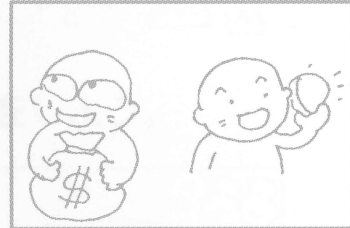
- 夕方5時にぶどう園に行った人は どのくらい お金をもらえたでしょう。○をしよう。



()朝からはたらいた人の2倍



()朝からはたらいた人と同じ



()朝からはたらいた人の半分

- どうしてぶどう園の主人は同じだけのお金をあげたのでしょうか。正しいものに色をぬろう。

みんなに
おなじように
あげたかった
から

そんな
きぶんだった

夕方からきた人の方が
一生けんめい
はたらいていたから

夕方からきた人の方が
お金が必要そうに見えたから

ぶどう園の主人とは、イエスさまのことで、ぶどう園に来た人たちは わたしたちのことだよ。

- イエスさまと同じ気持ちに色をぬろう。

小さいときから
来てる子には
永遠の命をあげよう

みんなに永遠の
命をあげたい

うそつきには
あげない

何回さそっても教会に来ない
人には、永遠の命、あげない。

おじいさんになってから来た人
にも 永遠の命、あげよう

いじめっこには
永遠の命、あげない

- あなたと同じ気持ちに色をぬろう。

神さまは、永遠の命を
あげようとして、ぼくを
まねいてくださったんだね。
ありがとう!

なにがなんだか、わかんないや。

ぼくはもう、イエスさま
信じて永遠の命
もらってるよ。

ほかにある?

神さまは、まだ教会に来てない人
にも 永遠の命あげたいのか。じゃあ
友だちを今度さそってみよう。

1月21日

名前

あんしょうせい く
暗唱聖句



- 「よい羊かい」ってどんな羊かいでしょう？ ○をしよう。



あたま ひつじ
()頭がよい羊かい



かお ひつじ
()顔がよい羊かい



ひつじ いのち ひつじ
()羊のために命をすてる羊かい

- 「羊」ってだれのこと？



- 「よい羊かい」ってだれのこと？



- 「命を捨てる」ってどういうことか考えてみよう。 ○か×をつけよう。

- いのち す かんが
()おおかみが来ると一番ににげる。
()太った羊だけ守る。
()おおかみとたたかって、命をかけて羊を守る。

- ばん ばん
()あくまが来ると、一番ににげる。
()良い子だけ命がけで守ってくれる。
()わたしの罪のみがわりに、十字架にかかって死んでくれた。

- あなたのために十字架にかかってくれたイエスさまを知っていますか。
どんな気持ちになりましたか。



いのち
命がけで、あいしてくれたイエスさまに、どこまでもついていきます!!

1月28日

名前



もう
まいど
迷子にはならないよ



- をうめてね。(暗唱聖句)

わたしと一緒に喜んでください。

(ルカ15:6)

を

↑ ほうっておくと、おおかみに食べられたり、がけから落ちたりして死んじゃうよ。

- 羊が一匹いなくなった時、羊かいはどうするのでしょうか。



() 1匹ぐらいはどうでもいい



() 見ごろしにする



() 必死でさがしだす

- あなたが教会に行かなくなった時、イエス様はどうなさるでしょう。

()

おいのり

かみさま

神様 あなたからはなれたことを おゆるしてください。
もう二度と あなたからはなれません。

2月4日

名前

おかね

ちちおや

ちち
父のもとにかえったむすこ

へらひら

ちち
父のもとをはなれたむすこ

よいくつ

ゆびわ

おさけ

きみ

君なら どれがほしいかな？

ほんしん

た

「本心に立ちかえる」とは、どういうことだろう？

あんしょうせい
暗唱聖句



2月11日

名前



暗唱聖句

あんしょうせい く



つみで
よごれた
ところ

わがままな
ところ

きよい
ところ

みことばに
したがう
ところ

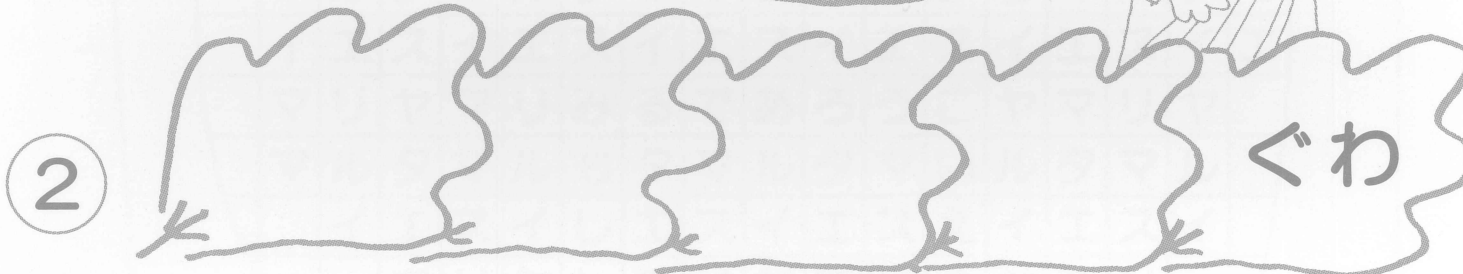
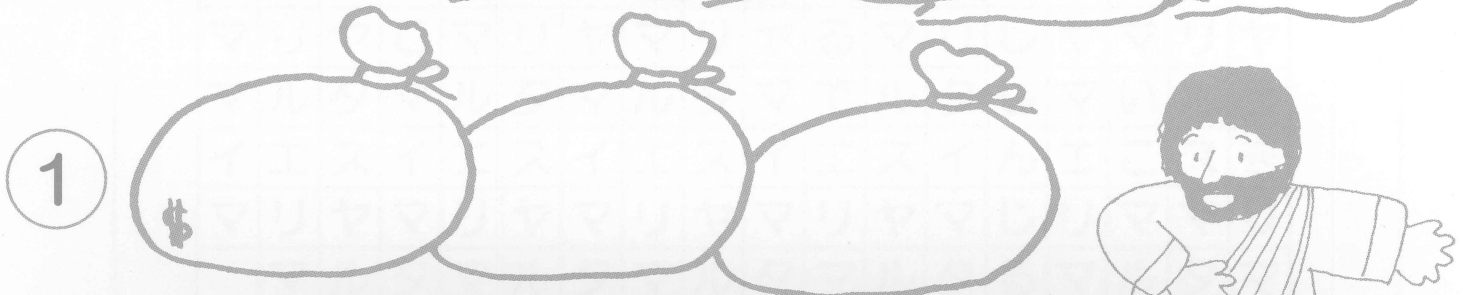
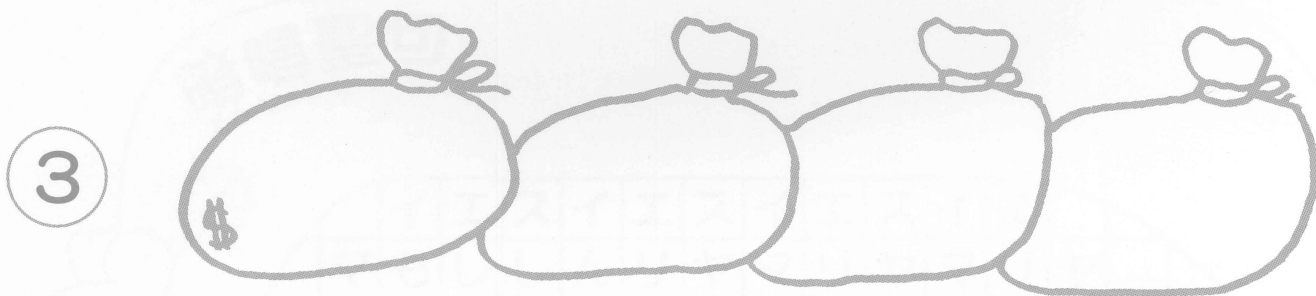
イエスさまを
しんじる
ところ

つみのことが
よくわかる
ところ

くらい
さびしい
ところ

2月18日

名前



- 質問A しつもん さいしょの文字をたてに読むと？ []
- 質問B しつもん イエス様は君の心の中を []
知っておられるかな？
- 質問C しつもん 今日、イエス様が 来られたら []
君の家にとまってくださるかな？

あんしょうせい く
暗唱聖句

2月25日

名前

暗唱聖句
あんしょうせいぐ

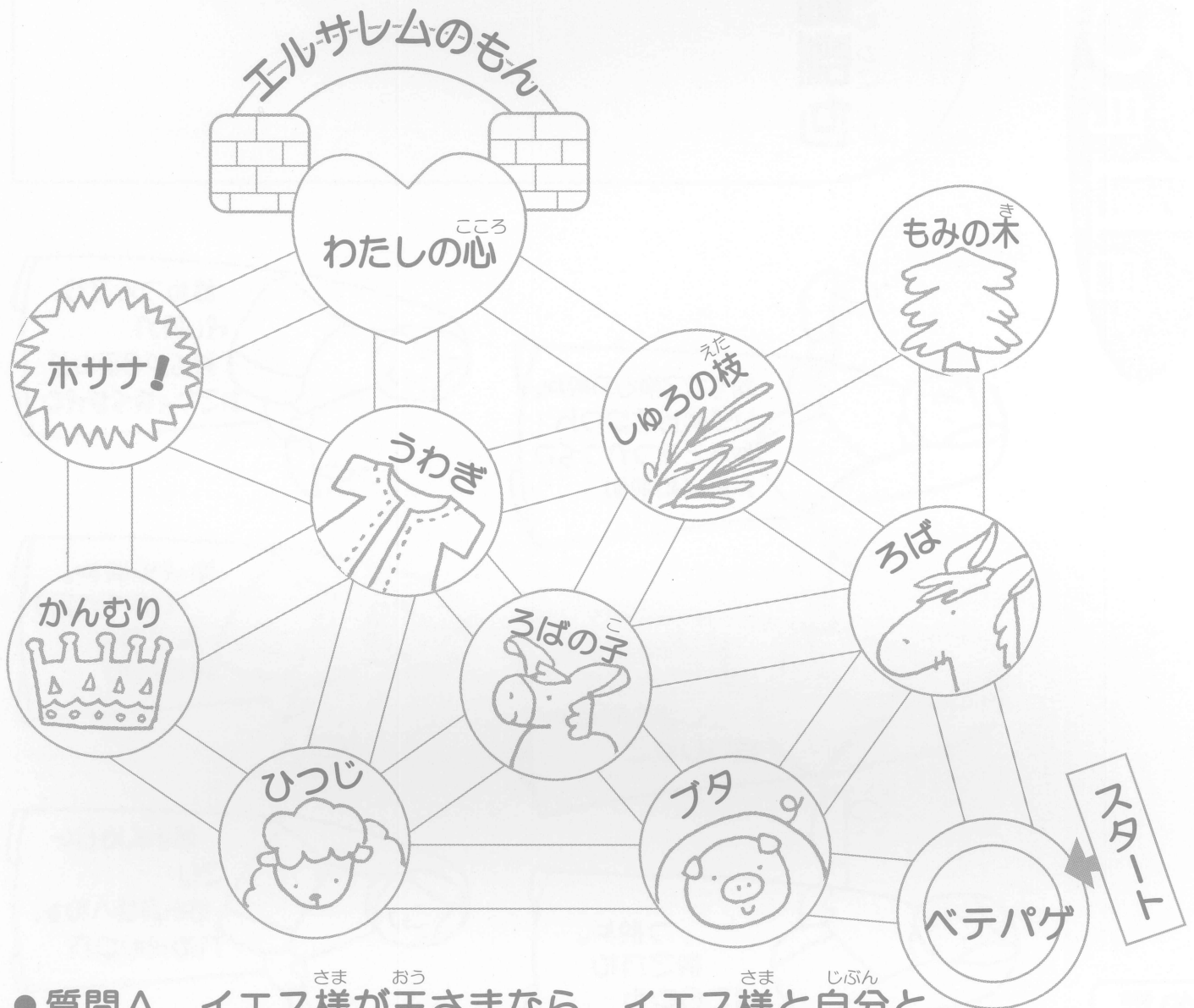
	イ	エ	ス	イ	エ	ス	イ	エ	ス	イ	エ						
	マ	も	し	し	ん	リ	ヤ	マ	リ	ヤ	マ	リ	ヤ				
	マ	ル	タ	マ	ル	タ	マ	ル	タ	マ	ル	タ	マ	ル			
	イ	じ	る	な	ら	か	み	エ	ス	イ	エ	ス	あ	イ	エ		
	マ	リ	ヤ	ヤ	マ	の	リ	ヤ	マ	う	リ	ヤ	ろ	マ	リ	ヤ	
	マ	ル	タ	マ	え	ル	タ	マ	ル	を	タ	マ	う	ル	タ	マ	
イ	エ	ス	イ	い	エ	ス	イ	な	ら	み	か	み	も	の	え	エ	
マ	リ	ヤ	こ	マ	リ	ヤ	マ	リ	ヤ	る	マ	リ	し	ヤ	マ	リ	ヤ
マ	ル	タ	マ	ル	タ	マ	ル	タ	マ	で	ル	タ	し	マ	い	ル	う
イ	エ	ス	イ	エ	ス	イ	エ	ス	イ	エ	ス	イ	ん	エ	こ	ス	を
マ	リ	ヤ	マ	リ	ヤ	マ	リ	ヤ	マ	リ	ヤ	マ	じ	リ	マ	マ	リ
	マ	ル	タ	マ	ル	タ	マ	ル	タ	マ	ル	タ	る	マ	ル	タ	マ
	イ	エ	ス	イ	エ	ス	イ	エ	ス	イ	エ	ス	イ	エ	ス	イ	エ
	マ	リ	ヤ	マ	リ	み	る	で	あ	ろ	う	こ	ヤ	マ	リ	ヤ	
	マ	ル	タ	マ	ル	も	タ	マ	ル	タ	マ	い	ル	タ	マ	ル	
	イ	エ	ス	イ	し	エ	ス	イ	エ	ス	え	イ	エ	ス	イ		
		マ	リ	ヤ	し	マ	リ	ヤ	マ	リ	の	ヤ	マ	リ			
		マ	ル	タ	ん	じ	る	な	ら	か	み	マ	ル	タ			
		イ	エ	ス	イ	エ	ス	イ	エ	ス	イ	エ					
								マ	リ	ヤ	マ	リ	ヤ				



- 質問A ^{じぶん}「自分はいつか死ぬ^し」と^{かんが}考えたことはありませんか。
- 質問B ^{しつもん}そのとき ^{しつもん}こわかったでしょうか。
- 質問C ^{しつもん}イエス様を^{さま}信じている人は^{しん}死んでから^{ひと}どうなる^しのでしょうか。

3月4日

名前



●質問A イエス様が王^{さま}なら イエス様と自分^{おう}とどちらがえらいでしょうか。 では 友だち^{とも}とでは？

●質問B 友だち^{とも}が「こんどの日曜日^{にちようび}遊ぼうよ。」と言いました。君^{きみ}ならどう返事^{へんじ}する？

あん しょう せい く
暗唱聖句


3月11日

名篇

あんしゅうせい
暗唱聖句




一ハルヲササ
 アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ



アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ



アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ



アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ



アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ



アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ



アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ



アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ



アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ



アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ
 アハニシテ

3月18日

名前

あんしょうせい く

暗唱聖句



●質問A

あなたの^{いちばん}一番たいせつにしているものは何ですか。

●質問B

それをイエス様に^{さま}さしあげることができますか。

●質問C

もしできないなら、それはなぜか
を^{はな}みんなで話し合^あてみましょう。



3月25日

名前

しっぱいした
おともだちを
なくさめて
あげる。

いじめっ子が
ないているのをみて
いいきみだと
おもって
たすけてあげない。

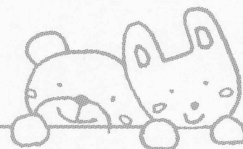
ほかの子が
よごしたところ
でも
きれいにする。

わたしのわるくち
をいった子が
びょうき病気でやすんだので
しゅくだいを
もって行って
あげる。

じぶんがやった
わるいことを
ほかの子の
せいにする。

いじわるした
子のために
おいのりする。

わるいことを
してしまった
おとうとと いっしょに
あやまりに
いく。



あんしょうせい く
暗唱聖句